

令和元年度東部地区道徳授業研修会

授業研究を通して教員の指導力の向上を図り、小中学校及び義務教育学校における道徳科及び道徳教育の一層の充実に資するため、道徳授業研究会を開催いたしました。各会場校では創意工夫にあふれた授業が展開され、各分科会では参会者の先生方が熱心に協議する姿が見られました。

蓮田市立黒浜北小学校

低学年部会

主題名 がんばるっていいね 【内容項目 A希望と勇気、努力と強い意志】
教材名 「マラソン」(「きょうもげんきに」埼玉県教育委員会)



中学年部会

主題名 どちらが正しいのかな【内容項目 A 善悪の判断、自律
 教材名 「クラスたいこう全員リレー」(「みんなの道徳」学研)



高学年部会

主題名 あなたの立場と私の気持ち【内容項目 B 相互理解、寛容】
 教材名 「お別れ会」(「みんなの道徳」学研)



参会者の感想

1 研究授業及び分科会をとおして参考になったことは何ですか（特に多かったもの）

低学年部会

- ・発問の工夫
- ・体験的な学習活動の工夫
- ・板書を生かす工夫

中学年部会

- ・発問の工夫
- ・話し合い活動の工夫
- ・体験的な学習活動の工夫

高学年部会

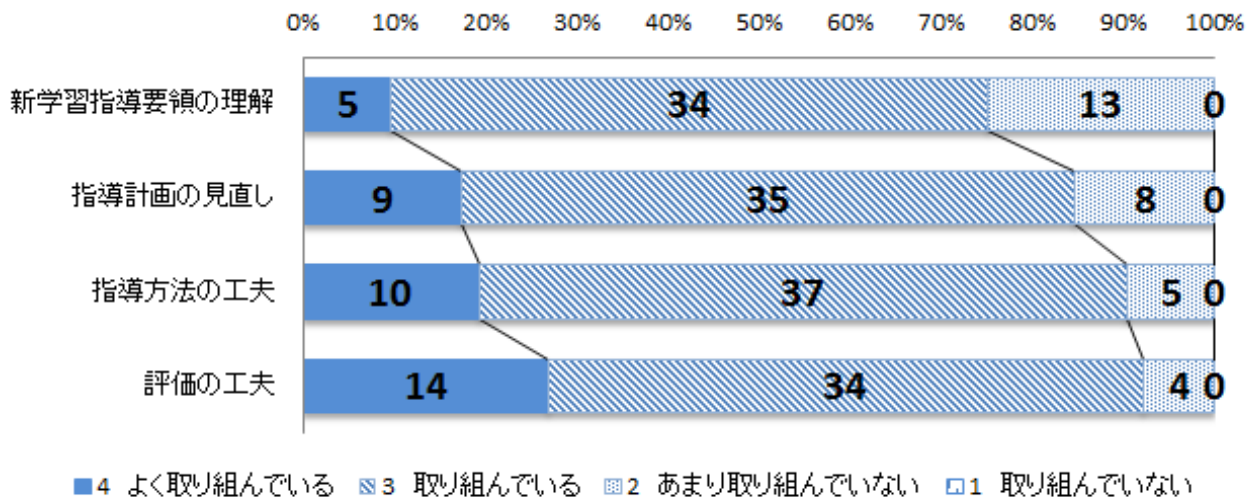
- ・導入における教材提示の工夫
- ・板書を生かす工夫
- ・発問の工夫

【その他】

- 「クロッパ心のノート」（学校独自の道徳資料）が素晴らしい。6年間を見通した学びの足跡が見られるのがよい。
- 心の宅急便や板書写真など、道徳コーナーが充実している。
- 課題設定の仕方や子供たちの身近な場面想起をさせる導入など、やってみたいものが多く見られた。
- 課題に向かうための発問や切り返しなど学ぶことが多かった。

2 「特別の教科 道徳」実施にあたって、現在どのようなことに力を入れて取り組んでいますか

「特別の教科道徳」実施にあたって、現在力を入れて取り組んでいること



3 日頃、道徳科の授業で感じている悩みや取組

- 1学年を担当しているが、自分の気持ちや考えを文で表すのが難しく、評価する際の情報が少ないのでどう見取るのが難しい。
- 道徳科になって、子供たちが自分事として深く考えられるようになったと思う。その反面、指導の仕方も多様になり、学級の実態に合わせて授業を考えるのが難しい。
- 主体的に参加できる児童の人数を増やすことに難しさを感じている。
- 道徳主任として、他の教職員にどのようにアプローチしていけばよいか悩む。黒浜北小の道徳通信や道徳コーナー、校内掲示は自校に持ち帰って活用できるもので参考になった。
- 課題が適切なものかどうか、いつも悩みながら教材研究をしている。